

住・木センターの「木をまなぶ会」

平成21年度

優良な木造住宅の普及推進に向けた技術研修

主催	(財) 日本住宅・木材技術センター	
協賛	(社) 全国木材組合連合会	(財) 日本建築センター
(予定)	日本合板工業組合連合会	(社) 日本木造住宅産業協会
(順不同)	日本集成材工業協同組合	(社) 全国中小建築工事業団体連合会
	(社) 日本木材保存協会	(社) 日本建築士事務所協会連合会
	(社) 日本建築士会連合会	(社) 日本建築家協会
	(社) 日本建築構造技術者協会	全国建設労働組合総連合

当センターは、木材と木造住宅に関する技術研修として「木をまなぶ会」を企画いたしました。本年度は、森林、木材産業等を直に見る『木材シリーズ』と長期優良住宅や木造住宅性能表示制度等を理解する『木質構造シリーズ』の2コースとして実施いたします。

今日、国産材など木材を使用した長期優良住宅の普及がうたわれるなど住宅分野において、木造住宅や木材利用の推進が以前にも増して重要なテーマとなっています。

このような状況を踏まえ、本研修は木材・木質構造に関する基礎知識の習得や木の性能を活かした木質構造・木造住宅を実現するため実務にすぐに役立つカリキュラム構成としています。

経営者から社員の教育訓練などのほか、試験研究機関、木材及び建築行政等に携わる方々の業務の推進など幅広くご活用いただけます。

カリキュラムの特徴

□ 別添カリキュラムの特徴は次のとおりです。

『木材シリーズ』（製造工場等見学と講義／JR最寄り駅から貸切バス乗下車）

- ・ 森林の生育環境等による材質の違い、木材の部位等による特性などと間伐林の伐採現場見学
- ・ 製材方法と製材の選び方、プレカット部材の加工技術・品質向上などと製材・製造工場・原木市場見学
- ・ 集成材の木材の接着・製造技術と集成材製造工場見学
- ・ 国産材による合板・LVLの製造方法、品質と製造工場見学と合板による高耐震住宅の実物見学
- ・ 木材の防腐・防蟻・防虫処理法、処理剤等と処理工場見学、防腐処理木材の木製遮音壁の実物見学
- ・ 民家等の伝統構法における耐震性・耐久性等と伝統構法建築物の実物見学

『木質構造シリーズ』（講義）

- ・ 長期優良住宅の認定基準、木造住宅工事仕様書、地域材等を活用した建築・維持管理、住宅履歴情報保管、提供等の仕組みなどについて解説
- ・ 木造の住宅性能表示制度について「改訂版」に基づく概論と実務を解説
- ・ 木造軸組工法住宅の許容応力度設計について基礎的なところを解説
- ・ 告示に対応した接合金物の効率的な使い方や長期優良住宅などの接合金物の選び方などを解説
- ・ 建築基準法令による木材と防火に関する規定などを解説
- ・ 木造の長寿命住宅実現のための耐久設計法と維持管理のための劣化診断の解説
- ・ 四号建築物の確認申請・長期優良住宅の認定申請に必要な壁量計算等の実践・演習を踏まえ解説
- ・ 建築基準法法令に基づく構造設計に用いる強度と木質建材の特性について解説

受講で得られる建築CPD単位等

- 1 (社)日本建築士会連合会、(社)日本建築家協会及び建築CPD運営会議のCPDプログラムの認定並びに(社)日本建築構造技術者協会の建築構造士登録更新の認定を受ける予定です。

『木材シリーズ』と『木質構造シリーズ』の全研修科目について、(社)日本建築士会連合会の建築士会継続能力開発(CPD)制度、(社)日本建築家協会の継続職能研修(CPD)制度及び建築CPD運営会議の建築CPD情報提供制度プログラムの認定並びに(社)日本建築構造技術者協会の建築構造士登録更新の認定を受ける予定(申請中)です。

- 2 キャリア形成促進助成金制度による訓練等支援給付金の支給が受けられます。

受講料や受講者の賃金の一部が助成されます。

(申請は、受講申し込み企業が(独)雇用・能力開発機構の各都道府県センターに申し込むこととなります。URL <http://www.ehdo.go.jp/loc/1.html>)

受講講申込み

■ 受講料

- | | | | |
|-------------|----|---------|---------------|
| ・『木材シリーズ』 | 1回 | 5,000円 | (消費税、資料代を含む。) |
| ・『木質構造シリーズ』 | 1回 | 15,000円 | (消費税、資料代を含む。) |

■ 定員

- | | | |
|-------------|---------------|------|
| ・『木材シリーズ』 | —各回— | 50名 |
| ・『木質構造シリーズ』 | —第1回・第4回・第6回— | 50名 |
| | —第2回・第3回・第5回— | 100名 |

(各シリーズの各回とも定員になり次第(申込み着順)締め切らせていただきます。)

■ 受講手続き

- ① 「申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX(03-3589-1766)でお申込みください。
- ② 申込みの締切りは、各シリーズ各回の研修日の7日前までとします。
- ③ 受講料の振込先：振込口座 三井住友銀行 東京公務部 普通預金 0507471
名義 (財)日本住宅・木材技術センター(ガイ・ノゾ ヲウケンガ イ・ジュツセンター)
- ④ 申込書と受講料の入金を確認次第、FAXにて受講票をお送りいたします。当日ご持参ください。
- ⑤ 『木質構造シリーズ』で次に掲げる回を受講される方は、当センター発刊の書籍をそれぞれ当日ご持参ください。なお、お持ちでない方は事前に購入し、ご持参ください。(定価は消費税込み)
 - ・第1回は「よくわかる長もちする住宅の設計手法マニュアル—設計・施工・維持管理—」(2,100円)
 - ・第2回は「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」(第4版)(6,825円)
 - ・第3回は「木造住宅のための住宅性能表示」(改訂版・7月中発刊予定/4,100円)
 - ・第4回は「木造住宅用接合金物の使い方」(第2版)(1,200円)
 - ・第6回は「木造住宅のための構造の安定に関する基準に基づく横架材及び基礎のパン表」(1,000円)
- ⑥ 受講料は、欠席されてもお返しできませんのでご了承ください。(ただし、当日に配布資料がある回は後日お送りいたします。)

平成21年度「木をまなぶ会」【木材シリーズ】カリキュラム

(敬称略)

回	月日・時間	現地研修場所	研修名および講師	研修内容
第1回	9月15日 (火) 9:30～17:30	【千葉県内】 □キーテック(株) ・合板工場 ・講義:室内 ・LVL工場 □富津の家 ・合板による高耐震住宅(別荘)	合板・LVL 工場の製造状況と合板による高耐震住宅 独立行政法人 森林総合研究所 フェロー 神谷 文夫	国産材による合板・LVL の製造方法、品質と製造工場見学 国産材による合板で造る建築基準の4倍の強度を有する高耐震住宅の設計と実物見学
第2回	10月27日 (火) 9:40～17:30	【東京都内】 □奥多摩林業地 ・講義:室内 ・スギ、ヒノキの間伐林地 ・間伐の伐採現場	森林の生育環境等状況と材質 独立行政法人 森林総合研究所 組織材質研究室長 藤原 健	樹種・生育環境等による材質の違い、部位等による特性等と間伐林・伐採現場見学
第3回	11月13日 (金) 9:30～17:30	【埼玉県内】 □大河原木材(株) ・製材工場 ・講義:室内 □協同組合フォレスト西川 ・プレカット工場 □(株)吾野原木センター ・原木市場	製材・プレカット工場の製造状況と原木の仕分け 独立行政法人 森林総合研究所 木材機械加工研究室長 村田 光司	製材方法と製材の選び方、プレカット部材の加工技術・品質向上と製材・製造工場見学 原木の仕分けと原木市場見学
第4回	11月18日 (水) 9:30～17:30	【栃木県内】 □栃木県集成材協業組合 ・集成材工場 ・講義:室内 □テクノウッドワークス(株) ・プレカット工場	集成材・プレカット工場の製造状況 独立行政法人 森林総合研究所 集成加工担当チーム長 宮武 敦	木材の接着・製造技術、プレカット部材の加工技術・品質向上と集成材・プレカットの製造工場見学
第5回	12月8日 (火) 9:30～17:30	【埼玉県内】 □川越、朝霞市内 ・講義:室内 ・民家等伝統構法建築物	伝統構法建築物と建築技術 協同組合 伝統技法研究会 代表理事 大平 茂男	民家等の伝統構法における耐震性・耐久性・維持管理等と伝統構法建築物の実物見学
第6回	12月15日 (火) 9:30～17:30	【群馬県内】 □(株)ザイエンス ・講義:室内 ・防腐、防蟻、防虫処理工場 □北関東自動車道 ・木製遮音壁(防腐処理)	木材保存処理工場の製造状況 (財)日本住宅・木材技術センター 技術主任 杉山 慎吾	木材の防腐・防蟻・防虫処理法、処理剤、耐用年数等と処理工場見学 防腐処理木材を使用した高速自動車木製遮音壁の実物見学

平成21年度「木をまなぶ会」【木質構造シリーズ】カリキュラム

(敬称略)

回	月日	時間	講義名および講師	講義内容
第1回	9月4日 (金)	10:00 ～ 13:00	建築基準法令と木質建材の性能・設計強度 独立行政法人 森林総合研究所 フェロー 神谷 文夫	木質建材について、構造材としての特性と、建築基準法令に基づき、構造設計に用いる強度について解説
		14:00 ～ 17:00	よくわかる長寿命住宅の耐久設計、維持管理 関東学院大学 工学部建築学科 教授 中島 正夫	木造の長寿命住宅実現のための耐久性向上に向けた設計、施工、維持管理上のポイント及び実務について解説
第2回	9月9日 (水)	10:00 ～ 17:00	よくわかる木造軸組工法住宅の許容応力度設計 東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 稲山 正弘	構造設計の考え方と適用条件、標準的な仕様に対する構造設計法、モデルプランの構造計算書、試験方法と評価方法の基礎的なところについて分かりやすく解説
第3回	10月7日 (水)	10:00 ～ 17:00	木造の住宅性能表示制度と住宅性能評価 (「改訂版」に基づく概論と実務) (株)アルセッド建築研究所 取締役副所長 大倉 靖彦 一級建築士・技術士 山口 克己	最新の品確法に基づく木造住宅の住宅性能表示制度マニュアル、構造の安定に関する基準解説、住宅性能評価申請の手引きについて「改訂版」に基づく概論と実務を分かりやすく解説
第4回	10月15日 (木)	10:00 ～ 13:00	接合金物の効率的な使い方と選び方 (財)日本住宅・木材技術センター 認証部長 飯島 敏夫	建築基準法(N値計算法)によるホールダウン金物等の接合金物を、できるだけ使わない方法や長期優良住宅などの接合金物の選び方のポイントを解説
		14:00 ～ 17:00	木材と防火(ここまで使える木材) (財)日本住宅・木材技術センター 研究開発部長 部長 山田 誠	建築基準法令による木材と防火に関する規定を中心に、木材を建築物や内外装に利用できる範囲を解説
第5回	11月5日 (木)	10:00 ～ 11:20	長期優良住宅の普及推進と認定基準 国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅研究部 住宅計画研究室長 左海 冬彦	長期優良住宅の普及促進に向けた国や民間の取組み、認定の仕組み及び認定基準について解説
		11:30 ～ 13:00	長期優良住宅に関する木造住宅工事仕様書の概要 (財)日本住宅・木材技術センター 認証部長 飯島 敏夫	木造軸組工法による長期優良住宅の工事仕様書について分かりやすく解説
		14:00 ～ 15:50	地域材等を活用した長期優良住宅の建築・維持管理 —工務店等の取組みについて— (株)現代計画研究所 取締役 加来 照彦	地域材等を活用した長期優良住宅の建設、維持管理について、工務店等の取組みを中心に解説
		16:00 ～ 17:00	住宅履歴情報の整備と活用方法 (財)ベターリビング 住宅部品評価グループ長 米澤 昭	住宅履歴情報の保管、提供等の仕組み全般並びに保管した情報の活用について解説
第6回	12月2日 (水)	10:00 ～ 17:00	よくわかる木質構造の計算の実務 —長期優良住宅の認定制度に対応した演習(スパン表の使い方を含む)— (株)細田工務店 設計部長 齊藤 年男	四号建築物の確認申請・長期優良住宅の認定申請に必要な壁量計算・4分割法およびN値計算をスパン表の使い方も含め実践・演習を踏まえながら分かりやすく解説

■『木材シリーズ』の会場

- ① 現地研修場所へは各回とも貸切バスを利用しますので、貸切バスへの乗下車はJR最寄り駅とします。
- ② 各回ごとに、当日9時30分（第2回は9時40分）までに下欄に掲げる「JR駅ロータリー又は改札口」に集合してください。（時間厳守）
- ③ 筆記用具、昼食等は各自持参してください。雨天決行（雨具持参）します。
- ④ 現地研修場所に適した服装、履物等を着用します。特に「第2回」の伐採現場等見学は滑りにくい靴を着用してください。
- ⑤ 交通事情等により、帰路の到着時刻に遅れが生じることもありますので、予めご了承ください。
- ⑥ 受講者は「国内旅行傷害保険」に加入します。（加入手続き・保険料は当センターが負担等します。）

○『木材シリーズ』会場へのJR「最寄り駅」(集合場所)

第1回	JR木更津駅 東口 ロータリー	第4回	JR鹿沼駅 改札口
第2回	JR奥多摩駅 改札口	第5回	JR川越駅 西口 ロータリー
第3回	JR東飯能駅 東口 ロータリー	第6回	JR高崎駅 東口 ロータリー

※ 第5回の下車は東武東上線の朝霞駅となります。

■『木質構造シリーズ』の会場

○ 第1回・第4回・第6回の会場

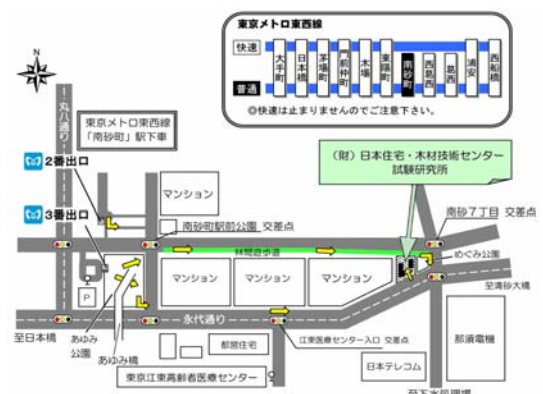
・(財)日本住宅・木材技術センター 試験研究所

(東京都江東区新砂3-4-2 TEL:03-3647-3930)

[交通] 地下鉄 東西線「南砂町駅」(快速は止まりませんのでご注意ください)

(3番出口/徒歩10分)

第1回・第4回・第6回の会場案内図



○ 第2回・第3回・第5回の会場

・メルパルク東京

(東京都港区芝公園2-5-20 TEL03-3433-7211)

[交通] JR「浜松町駅」(北口/徒歩8分)

地下鉄

都営三田線「芝公園駅」(A3出口/徒歩2分)

都営浅草線「大門駅」(A3出口/徒歩4分)

(A6出口/徒歩4分)

第2回・第3回・第5回の会場案内図



お問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル4階

(財)日本住宅・木材技術センター総務情報部:鈴木・神宮寺

TEL:03-3589-1790 (総務情報部直通) FAX:03-3589-1766

受講票欄

※木材シリーズ

※木質構造シリーズ

[木をまなぶ会] 『木材シリーズ』 『木質構造シリーズ』 申込書

(財)日本住宅・木材技術センターあて

(FAX:03-3589-1766)

受講申込者	ふりがな						
会社名							
所属及び職名		CPD シール希望の有無 (○で囲んで下さい)	有 無				
会社住所	〒						
TEL/FAX	TEL	FAX					
Eメール							
申込内容	参加希望の「第 回」を○で囲んでください。						
	『木材シリーズ』	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
	『木質構造シリーズ』	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
受講料	『木材シリーズ』	5,000円×参加回数 () 回 = () 円					
	『木質構造シリーズ』	15,000円×参加回数 () 回 = () 円					
	受講料合計 : () 円を 月 日に振り込みました。						

受講料振込領収書(銀行発行)の写し添付箇所

--

※お預かりした個人情報は、本研修の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき適正に管理いたします